

令和6年度 被扶養者健診種類一覧表

ご案内書の 番号・ページ	① (P.1)	特定健診よりも検査項目が充実した健診コース (鉄二健保推奨)							
		②		③		④ (P.2~3)		⑤ (P.2~3)	⑥ (P.2~3)
種類	特定健診	簡易生活習慣病健診		生活習慣病健診		婦人健診		鉄二会館健診	会場型被扶養者健診
コース名	A	鉄二契約 C	東振協 B	鉄二契約 D	東振協 B1	鉄二契約 E	東振協 B2	鉄二契約 E	巡回レディース健診
対象者	鉄二健保 被扶養者	鉄二健保 被保険者・被扶養者						鉄二健保 女性被扶養者	鉄二健保 女性被扶養者
対象年齢	40歳以上	全年齢		35歳以上		35歳以上		35歳以上	35歳以上
費用総額	7,150円 (A契約)	14,000円		21,000円		31,000円		29,370円	29,370円
健保負担額	6,150円 (A契約)	11,000円		17,000円		26,000円		24,370円	24,370円
利用者負担額	1,000円	3,000円		4,000円		5,000円		5,000円	5,000円
受診期間	4月~12月	4月~3月						2月・3月	7月~2月
受診できる場所	全国約40,000か所 (医療機関)	全国約600か所 (医療機関)						4日間 (鉄二健保会館5階)	全国約375か所 計2,150回 公共施設、ホテルなど使用
健診機関 への申込方法		電話						申込書	WEBまたは申込書
検査項目	身長・体重・血圧・腹囲・血液・尿 ※眼底・心電図・貧血・Cr ※医師が必要と認めた場合に実施可	① (特定健診) プラス 胸部レントゲン・心電図・視力・聴力・血液・尿・便潜血		② (簡易生活習慣病健診) プラス 上部消化管X線検査 (バリウム検査)		③ (生活習慣病健診) プラス ★乳がん検査 (エコーまたはマンモグラフィ)・★子宮がん検査 (医師または自己採取)		③ (生活習慣病健診) プラス ★乳がん検査 (エコー)・★子宮がん検査 (自己採取)	③ (生活習慣病健診) プラス ★乳がん検査 (エコーまたはマンモグラフィ)・★子宮がん検査 (医師採取)、尿潜血・血液 (さらに8項目追加) ※鉄二健保が提供する健診の中で、最も検査項目の多いコースです。
特徴	健保発行の受診券を利用することで、少ないご負担額で受診できる糖尿病に特化した検査です。受診場所も多く、ご利用負担は最小ですが、検査項目が少ないことが特徴です。	特定健診よりも多くの項目を含む標準型の健診。胸部のレントゲンや心電図など労働安全衛生法で定められている検査項目が含まれています。		簡易生活習慣病健診の項目にがん検査を追加 (上部消化管X検査) した充実型の健診です。35歳以上の方にお勧めです。		生活習慣病健診に女性がん (乳がん・子宮がん) を加えた女性専用コースです。施設でのご受診をお勧めします。		鉄二会館5階の特設会場と駐車場でレントゲン撮影を実施します。乳がん検査はエコーのみ、子宮がん検査は自己採取となりますのでご注意ください。	全国約375会場、のべ2000回以上、ホテルやショッピングモール、公共施設などに特設会場を設けて行われます。健診機関がお近くになくてお困りの方などにお勧めの健診です。子宮がん検査は全て医師採取。乳がん検査は全ての会場でエコーがあります。(マンモグラフィ検査もほとんどの会場で利用できます。)「HPV検査」もオプション検査可能です。 WEB申込の場合、健診会場の空き状況確認や予約確定までがスムーズです。 健診結果はパソコン・スマホから閲覧も可能です。 健診料金のお支払方法も従来の当日現金支払いのほか「Air PAY 決済」での様々な決済方法を選択出来ます。
トータルお勧め度	♡	♡♡		♡♡♡		♡♡♡♡		♡♡♡	♡♡♡♡

★ 乳がん検査について：年齢により適した検査が異なります。日本乳がん学会が発表している「乳癌診療ガイドライン」では、40歳以上の方はマンモグラフィ検査を推奨しております。
★ 子宮がん検査について：厚生労働省が定める「がん検診の指針」では、医師による採取を推奨しています。